

各会議等の実施状況報告について

提出日

平成28年7月5日

担当課

スポーツ推進課

会議名称 ジュニアスポーツクラブ推進委員会

開催日時 平成 28 年 6 月 29 日 (水) 19時 00分 から 19時50分

開催会場 市民会館3階 第1委員会室

出席者 17名中 15名出席(2名欠席)

会議内容

① 委員長及び副委員長の選出

委員長 : 飯田 康仁

副委員長: 河合 利和

② 本年度のクラブ種目及び活動予定について

事務局 : 今年度も昨年度から引き続き野球、ソフトテニス、サッカー、陸上長距離、バドミントンの5種目のクラブで活動している。野球については鷺津会場を復活させた。

各指導者から現在の活動状況やクラブの活動方針等について報告していただく。

委員: クラブ員は2年生が中心。学校からの要望で毎月第3日曜日が基本であるが、依頼があれば月2回実施することもある。野球の基本を身に付けてもらえるように指導している。

委員: 今年度はほぼスケジュール通り、第2・第4土曜日で実施。バッティングを中心に野球の基本を指導している。中学校のグラウンドだけでなく、運動公園の野球場が使える日は運動公園で活動している。

委員: 毎週土曜日に梶田グラウンドで活動。湖西にはサッカー部が無いという事情の中でサッカーをやりたい子達が集まっている。活動方針としては、まず、楽しんでもらいたいということがひとつ。その上で技術・体力・精神的な面で成長させたい。

委員: 前期は第2・第4土曜日の夜に、後期は第1・第3日曜日の午前に行う。後期が例年部活と重なるため、出席が不安。運動が嫌いにならないように楽しく指導する。

委員: 今年度は毎週土日に運動公園で活動している。土曜日は市内4中学陸上部の合動練習があり、長距離の子が参加してくれている。市町対抗駅伝の上位入賞のため、陸上の底辺拡大を図りたい。足の動作の基本を指導している。

③ ジュニアスポーツクラブの募集結果について

事務局 : 今年度は野球が男子74人、サッカーが男子30人、ソフトテニスが女子4人、バドミントンが男子2人女子12人の計14人、陸上長距離が男子14人、女子10人の計24人の募集があった。全体では男子120人、女子26人の計146人であった。

参加生徒の兼部の状況であるが、野球は野球部員のほぼ全員、サッカーは総合文化部や陸上部の生徒が中心である。ソフトテニスやバドミントンは運動部の生徒ばかりでなく、吹奏楽部や美術部の生徒なども多く参加しており、普段スポーツをする機会のない生徒にもとつきやすいクラブになっていると思う。陸上は陸上部がほとんどだが、中にはバスケ部所属の子もいる。

④ 会費の徴収、申し込み後のキャンセル対応等について

- 事務局： 昨年度、途中から不参加になり、会費を徴収できなくなったという事例があった。会費の徴収については各クラブにおまかせしているが、どのように徴収しているか参考に聞き取りを行う。
- 委員： 会費については保護者の反対もあり、徴収していない。
- 委員： 年額を初回に徴収している。
- 委員： 3期に分けて徴収している。
- 委員： 前期と後期に分けて徴収としているが、例年後期は出席率が悪くなり、実施できないことも多いため、実質後期は徴収していない。
- 委員： 年額を初回に徴収している。
- 委員： 年額を初回に徴収している。消耗品の消費が早いため、会費を確実に徴収しないと厳しい現状がある。
- 事務局： 各クラブ毎に事情が異なるため、徴収方法については統一せず、各クラブで最適な方法で行ってほしい。
- また、今年度あった事例であるが、クラブが開講してからキャンセルの意思表示のあった生徒がいた。開講前にスポーツ安全保険に加入してもらっているため、キャンセルの場合でも保険料は徴収しないといけない。そこで来年度の募集要項ではそのことについて明記する方向で考えている。
- 各委員： 保険加入前のキャンセルであればよいが、募集要項に書いてもらった方が各クラブで徴収がしやすくなるので明記した方がよい。
- 委員： 申し込み時に保険料を添えて提出してもらおう方法はどうか？
- 委員： ジュニアの募集は各学校で取りまとめをしてからスポーツ推進課に申込書を送っている。現金の預かりは各学校の負担になるので回避してほしい。
- 事務局： 各学校に現金を預かってもらうことは避けた方がよい。
- 委員： 各クラブ毎に事情が異なるため、徴収方法については統一せず、各クラブが事務局と相談して決めるのがよい。
- 委員： そのようにするしかないと思う。